#1638

2022.11.08

Asia Week ポータブルヘルスクリニック研究・開発活動の現状と成果、課題

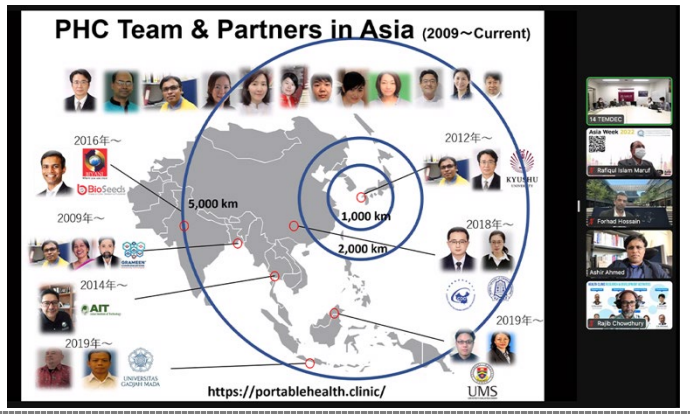
【参　加　施　設】	【概　要】
グラミンコミュニケーションズ（バングラデシュ）、 広島大学（日本）、 九州大学病院（日本）、 九州大学メインキャンパス（日本）	ポータブルヘルスクリニック(PHC)は、非感染性疾患の一次ケア用の遠隔医療システムとして開発された。その後、眼科、母子保健、COVID-19などの新しいサービスが徐々に追加され、最近では障害者用のサービスも追加された。このセッションでは、現在実施されているPHC活動の実践、成果、およびサービスを農村コミュニティに拡大するためのマイクロヘルス起業家精神開発プログラムについて発表した。また、質の高いサービスを確保するためのパネルディスカッションも行われた。

イベントポスター

イベント：Q-AOS Asia Week、九州大学

モニタに映し出される接続施設

撮影場所：九州大学病院



掲示されたスライド

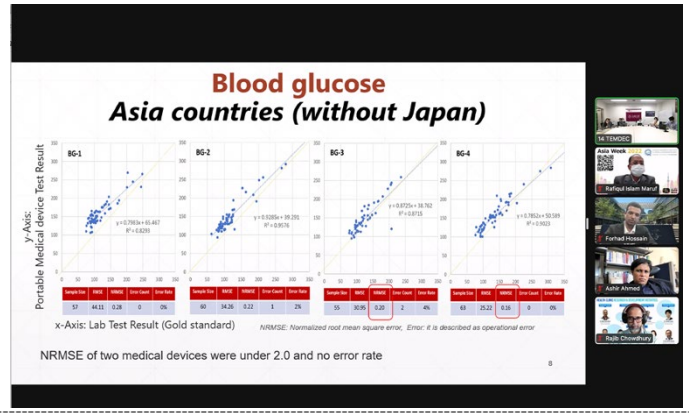
撮影場所：九州大学病院

掲示されたスライド

撮影場所：九州大学病院

九州大学病院の様子

撮影場所：九州大学病院



掲示されたスライド

撮影場所：九州大学病院